

平成22年度第1回田原市図書館協議会

日時：平成22年7月14日（水）午後2時30分～3時35分

場所：文化会館204会議室

出席者：協議会委員7名

（澤井、森下、加藤、中島、小澤、鈴木一、岩瀬）

事務局3名（豊田、鈴木三、辻）

1 あいさつ

委員長：館長も変わったので自己紹介を兼ねてあいさつをお願いしたい。

館長：プロフィール、田原市図書館の感想及び協議会への期待等について話す。

委員長：協議に入る前に全員の方に自己紹介をお願いしたい。

2 協議内容

（1）平成21年度図書館実績報告について

館長：資料1についてポイントを説明（利用実績、予約リクエスト、登録者数及び館別利用実績について）。田原市民への貸出点数が減少傾向にあるので、中央以外（赤羽根、渥美、移動図書）の利用をいかに伸ばしていくのが課題である。

事務局：別紙に添って平成21年度事業内容を説明。

追加資料 現在開催中のフェリー展について説明。

委員長：質問があればお願いしたい。

委員：海の42号線としてフェリー存続をもっとアピールしたらどうか。

事務局：図書館としてはフェリー＝42号線の存続を直接にアピールする立場ではない。新聞記事によると市としてはアピールしている。

館長：図書館としてはパスファインダーの交通編で紹介し、資料として情報提供をしている。

委員：館長の説明の中でリーダー集団の育成、チーム作りの模索とあったが、自分はリーダーは一人ではないのかと思うが。

館長：何かする時に、ひとり手を挙げてもらえるような、いろんな人がそれぞれの場面でリーダーになってという意味である。

委員長：それでは、その他がありますか。ないようですので年報が届いた

時点で終了する。

館長：フェリー展について補足説明をさせてもらう。7日過ぎたが一番人気のあるパンフレットでは30から40部出ていっている。どのくらいの方に見てもらっているか確認する方法はないが、図書館に来ている方には関心を持っていただいている。アンケートボックスにも好意的な意見が寄せられている。

委員長：次は前年並みに11月ごろの開催となるのか。

館長：次回の内容も含めて検討中であるので、ひょっとすると委員改選後の12月以降になるかもしれない。

委員長：今回の議題に22年度事業内容がないが。

事務局：前回3月の時の議題のため、今回は省略した。

委員長：それではこれで協議会を終了させていただく。